

自然の中での幼児教育の 多様性発信プロジェクト

活動地域  静岡県



自然体験モデルプログラムの様子

課題

乳幼児期の子どもが人生のベースを築き、主体的に様々な学びを得るためには自然の中での体験が必要だと考えるが、自然に触れる機会が激減していることが課題である。

目標

乳幼児の自然体験の機会が増えることで、日常的に積極的に自然体験を取り入れようとしていたり、日常生活の中で、自然環境のことを考えて選択ができる保育者や保護者が増える。



今後の 展望

4年間の実績をもとにあと2年間でさらに成果を上げたい。モデルプログラム実施と評価に関しては、これまでの検証をさらに積み上げていく。加えて、具体的な戦略を立てて普及啓発に取り組みたい。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- 自然度の高い場所へ行ったことのない3園の子どもたちや先生方に自然体験プログラムに参加してもらうことができた。また、このうち1園は移動手段に貸切バスを使用し検証することができた。さらに、専門家とともに2021年度に作成した評価指標をさらに充実させることができた
- ボランティアリーダーや保育士を対象に、リスクマネジメント講座や野外災害救急法を実施することができた
- 自然の中での幼児教育について当会サイト等で発信することができた。今後広く継続的に普及させるための仕組みづくりの検討に入ることができた



野外災害救急法体験セミナーの様子

自然体験モデル
プログラム参加者 **110人**

リスクマネジメント
講座参加者 **50人**

今年度計画の達成度 **100%**

全体計画の達成度 **30%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

モデルプログラムは経験の少ない0～3歳児にて実施する予定だったが、承諾してくださる園と出会うのに苦勞した。

■工夫した点

広く情報発信していくために、デジタルマーケティングという今までできなかった手法に着手し、相談できる会社をみつけられた。

〒422-8002
静岡県静岡市駿河区谷田1170-2
電話：054-263-2866
E-mail：works@ecoedu.or.jp
HP：http://www.ecoedu.or.jp/

